

2019年2月22日(金) 13:10~15:50

サテライトキャンパスひろしま **[入場無料]**

広島市中区大手町1丁目5-3 (広島県民文化センター 5階) ※地図裏面

エゴマはシソ科の植物で、日本では縄文時代中期頃から栽培され食用利用されています。近年、エゴマ油には人間に不可欠な必須脂肪酸α-リノレン酸が豊富に含まれていることが判明し、健康志向の高まりとともに再び注目されつつあります。

このサミットでは、県立広島大学が取り組んできた広島県産エゴマの健康効果や栽培法に関する研究の成果を発表します。また、エゴマの関連商品や調理方法などについても多方面から紹介し、「エゴマの魅力」を考えます。

13:10 ■ 開会あいさつ 中村健一 県立広島大学 学長

13:20 ■ 広島県の「エゴマ」商品

- ① (株)庄原市農林振興公社 (庄原市)
- ② 世羅菜園(株) (世羅町)
- ③ 福富物産しゃくなげ館 (東広島市福富町)
- ④ 伊勢村文英氏 (有機農業者) (神石高原町)



13:40 ■ 県立広島大学研究発表

- ① エゴマ油摂取による身体指標への影響 加藤洋司 (保健福祉学部准教授)
- ② エゴマ栽培の改善に向けた一提案 甲村浩之 (生命環境学部准教授)
- ③ 福富産エゴマ油の成分分析について 三苫好治 (生命環境学部教授)

14:25 ■ 【記念講演】韓国の食文化におけるエゴマ

朴唯新 (県立広島大学経営情報学部准教授)



14:45 ■ シンポジウム

「エゴマ商品を美味しく、健康的に食べよう！」 【特別講演】おいしく続けられるエゴマ油の新習慣

えごま油をサラダにかけるだけでなく、他の使い方も含めて美味しく調理できる方法をお話します。

佐々木有紀子氏 フードコーディネーター



【フリートーク】

パネリスト

ファシリテーター



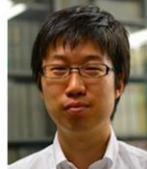
水脇正司氏
福富物産
しゃくなげ館長



加藤洋司
保健福祉学部
准教授



三苫好治
生命環境学部
教授



山本幸弘
生命環境学部
准教授



上水流久彦
地域連携センター
准教授

15:45 ■ 閉会あいさつ 原田俊英 県立広島大学 副学長

お申込み

- ① 本学ホームページ(下記URL又は右のQRコード)から、「申込フォーム」に入力してお申し込みください。 URL: <https://goo.gl/rsbpWJ>
- ② または、裏面の「参加申込書」にて、メール・FAXでもお申込できます。



2/20(水)迄

お問合せ

県立広島大学 庄原地域連携センター

TEL: 0824-74-1000 E-mail: gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp



広島県

「エゴマ」

サミット

サミット

サミット

広島県「エゴマ」サミット

日時：2019年2月22日（金） 13:10～15:50

対象：どなたでも（定員 150名）

会場：サテライトキャンパスひろしま [入場無料]

広島市中区大手町1丁目5-3（広島県民文化センター 5階）

TEL:082-258-3131



(ご注意)周辺は混雑しますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

メールまたはFAX用

参加申込書

2/20(水)期限

下記の項目をご記入のうえ、2月20日（水）までに、メールまたはFAXでお申し込みください。

（ホームページやQRコードからのお申し込みも可能です。詳しくは、表面をご確認ください。）

お申込み日： 年 月 日

| お名前 | ご連絡先（電話番号） | ご所属先名（職業） |
|-----|------------|-----------|
| | | |
| | | |
| | | |

メール送信先：gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp FAX送信先：0824-74-1704